

# Mランドニュース Vol. 95

## 丹波ささ山校 平成27年2月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

### 《今月の言葉》

人生二度なし  
これ人生における  
最大最深の真理なり。  
森 信三先生  
「先師に導かれて」  
寺田 一清先生 講録より

### 初 釜

一月八日、弊社「三宝庵」で今年初めてのお茶席「初釜」をさせていただきました。お茶席の窓から見える雪の降る景色が、お茶席の風情を演出しています。

この日はゲストをはじめ、オレンジ講習(高齢者講習)にお越しの方々にもお茶を召し上がっていただき、職員も初釜とあっていつもより緊張してお茶を味わっています。



ゲストの方にも召し上がっていただきました



緊張の初釜

「なぜ、教習所でお茶席があるのですか?」という質問をよくお伺いします。これはたくさんあるお茶席の作法

では、おとなりの席の方に『お先に頂戴します』と言ってからお茶をいただきます。

これは他人を思いやる心を大切にすることです。自動車の運転でも同じことで、まわりの人々や地球にも思いやりを持ったドライバーになっていたいただきたいというMランドの願いが込められています。また、小河二郎オーナーは、お茶の精神と『人生二度なし』の精神は同じで、今を大事にしている生き方『一期一会』であるともいわれます。



満仲先生よりお話を伺いました

満仲弘恵先生のご指導の下、多くのお客様にお越しいただきました。これからもMランドの『心を学ぶところ』となれるよう、チーム一丸となり、お茶席を続けてまいります。

皆さんも是非、お越しください。  
サービスチーム 中島 智美

### お餅つき

教習始めたとなった一月四日、今年も恒例のお餅つきをしました。

ゲストを迎えにこられたお父様も「ほー、餅つきですか。見なくなりましたねえ」と声をかけてくださり、「少しでも正月らしさを、味わっていたきたいのですよ」とお話ししました。

昼の時間に合わせ準備を進める中、まわりには蒸しあがったもち米のいいにおいが漂います。ロビーで勉強をされているゲストに集まってもらい、交代でお餅をついていただきました。



初体験の餅つきに奮闘!

ほとんどのゲストが初体験で、元気な男性も最初はリズムよくつけますが、二十回ほどつきますと息があがり、そのたびに他の参加者が

らキビシイ激励が飛び交い、皆さん大笑いでとてもにぎやかな正月を迎えることができました。

このあと、丸めたお餅をきな粉とさとう醤油の二種類に味付けし、教習を終えられた方はもちろん、Mランドにお越しのすべての方に召し上がっていただきました。杵と臼でついたお餅のおいしさは抜群です。今年もいい一年となりますように。



できたてのお餅をいただきま〜す!

### 切磋琢磨

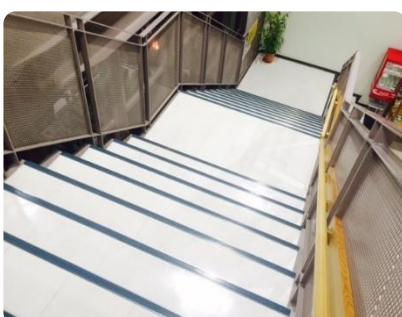
昨年十月に「そうじの力プロジェクト」と題し、全職員が六チームに分かれて取り組みを開始させていただきました。今回はその経過報告です。ただ掃除をするのではなく、このプロジェクトは、

チームを作ることや計画↓実行↓問題解決力といったコミュニケーションが生まれまです。部署が違っても、この時ばかりは違います。毎朝時間になると館内のあちこちで、タイルを磨く音が聞こえてきます。

左の写真は真っ白に光輝く自他とも認める前川チームの会心の成果です。私たちは足を踏み入れるのが申し訳ない気持ちで歩いています。このようにお互いにより刺激となつてMランドを磨いています。



毎朝、チームみんなで試行錯誤



磨き上げたピッカピカの階段



## 人生二度なし

一月号で森信三先生の『人生二度なし』のことは石碑にし、コース内に設置させていただいたことをご紹介させていただきました。このことばの持つ意味を全職員で理解し共有するため、一月二十一日に森先生を師と仰がれている多くの方の一人、寺田一先生に大阪よりお越しいただき、ご講演いただきました。

冒頭、寺田先生は森先生を『国民教育者の師父』であり、『近世日本の哲学の開祖』であり、『人生二度なしの教祖』であること紹介され、学ばれたことをお話くださいました。



熱く語られる寺田一清先生

- ① 人より先にあいさつ。
- ② 呼ばれたら元気よく返事。
- ③ 立ったら椅子は元へ、靴は

そろえる。

この三つは小さい頃からのしつけで、生きる上で基本中の基本です。

次に『腰骨を立てる』。第三腰椎をおへその方に出し仙骨を後ろにする姿勢で、八十九歳になる現在でも健康が保たれているのはこのおかげとのこと。この姿勢を伺い、やっつはみたもの五分ともたない姿勢の悪さに気がきました。

寺田先生、九十歳になる来年は富士山に登る目標を立て、毎日ニキロメートルのウォーキングをされておられます。驚きで言葉もありません。



講演に聞き入るインストラクター

また、『時を守る』時間、『場を浄め』空間、『礼を正す』人間の、私たちはこの三『間』原則に生かされ、人間関係を軌道にのせるものだといわれました。このほか、

『あ・す・こ・そ・は』。すなわち、『あいさつ・スマイル・腰骨を立てる・掃除・はがき』と日常生活のあり方や、ご飯はご飯、おかずはおかずと別々によく噛んで食べる『飯菜別食完全咀嚼法』。へその下まで浸かり、充分上半身が汗ばむまで入り、体を洗って今度は全部浸かる『半身入浴』。慣れれば枕無しがよく睡眠できる『無枕安眠法』などの健康への配慮。これらを行なうことで成果がすぐに出なくても、十年、二十年先の大差になると力説されました。

親とのかかわりについての質問には、『親から受けた恩の有無厚薄を問わぬ。父母即恩』と、自分に与えられた両親は他の親と比べることなどできず、理屈を超えたとすべて恩の世界であると答えられ、『人生二度なし』を私たちでも分かる言葉でという質問には寺田先生は『ONCE ONLY』とホワイトボードに書かれ「一度きり 一人きり」と静かに一言いわれました。幾つかの質問に対しては、「いい質問をいただきました!」、「その質問をお待ちしておりました!」と質問

した大人の私たちが嬉しくなるようなことばや、年下の私たちより深々と礼をされるなど、そのお姿から「本物」を感じさせていただきました。Mランドの三種の神器「あいさつ・掃除・はがき」についてさらに高みを目指してまいります。



石碑の前で(寺田先生:右)

## 今月のありがとうカード

### インストラクターの皆様へ

ありがとうございます。ありがとうございます。

「心」という言葉がすごく響きました。Mランドは「あいさつ」を大切にしている教習所だと思いました。これからたくさんのお話を学んでいきたいです。そして、「心」もよくなるようになります。

田中 明 様

# そうだ、Mランド行こう!

## 「一笑懸命バイクを楽しもう」

最高のサービスとゲストに安心を届けます。

## 編集後記

今年でMランドとなって十年となります。振り返ってみますと年間卒業生六百名にも満たない教習所から、今や千八百名を超えるゲストをお迎えできるようになりました。運転を取得するだけでなく、「あいさつ・掃除・はがき」の取り組みを通して、若者に生きる勇気と希望を与えられる教習所づくりを続けてまいりました。それを続けることは大切なことですが、同じことの繰り返しはややもすると衰退にもなります。寺田一清先生の講演は私たちの取り組みや方向性を示してくださいましたが、職員一人ひとりがその覚悟を持ってあたることができるか問われます。(徹)

## 『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

2/8(日) 八上小学校 西トイレ  
(Am7:00~8:00)

2/22(日) 篠山中学校 運動場トイレ  
(Am7:00~8:00)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。